



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日  
上場取引所 東

上場会社名 乾汽船株式会社  
コード番号 9308 URL <https://www.inui.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 乾 康之  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 一井 聡 TEL 03-5548-8613  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	22,080	△38.8	1,165	△90.8	1,243	△90.4	765	△92.0
2023年3月期第3四半期	36,068	31.2	12,693	26.4	12,947	27.7	9,536	13.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 930百万円 (△90.1%) 2023年3月期第3四半期 9,401百万円 (12.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	30.54	—
2023年3月期第3四半期	380.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	64,877	30,520	47.0	1,216.05
2023年3月期	69,573	34,060	49.0	1,359.72

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 30,520百万円 2023年3月期 34,060百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	6.00	—	178.00	184.00
2024年3月期	—	3.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	14.91	17.91

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,281	△31.6	2,028	△84.5	2,079	△84.5	1,498	△84.8	59.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	26,072,960株	2023年3月期	26,072,960株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	974,553株	2023年3月期	1,023,477株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	25,077,351株	2023年3月期3Q	25,034,109株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、外航海運事業におけるハンディ船市況の下落や為替の影響等により、売上高は前年同期比13,987百万円減収(△38.8%)の22,080百万円、営業利益は前年同期比11,528百万円減益(△90.8%)の1,165百万円、経常利益は前年同期比11,703百万円減益(△90.4%)の1,243百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比8,770百万円減益(△92.0%)の765百万円となりました。

当社グループのセグメント別の業績は以下のとおりであります。

## ①外航海運事業(ロジスティクス)

外航海運事業におけるハンディ船市況は、米欧を中心とした世界的な金融引き締めを受けた景気減速に伴う荷動きの鈍化と、中国不動産市場の低迷長期化による中国経済減速に伴う需要減の影響により、低調な市況が続く結果となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における当社グループの平均為替レートは¥142.26/対US\$ (前年同期は¥135.60) となりました。

このような状況下、当社グループの外航海運事業におきましては、売上高は前年同期比13,964百万円減収(△46.9%)の15,810百万円、セグメント損益は前年同期比12,040百万円減益の155百万円の損失となりました。

## ②倉庫・運送事業(ロジスティクス)

物流業界におきましては、貨物保管残高及び貨物取扱量は前年同期と概ね同水準で推移いたしました。

このような状況下、当社グループの倉庫・運送事業におきましては、連結子会社の引越業や倉庫事業における文書保管の取扱高の増加があった一方で、一部案件の撤退により倉庫運送料売上が減収となったため、売上高は前年同期比57百万円減収(△2.0%)の2,845百万円、セグメント利益は前年同期比140百万円増益の135百万円となりました。

## ③不動産事業

都心部の賃貸オフィスビル市況は、コロナ禍以降、テレワークの普及に伴いオフィスの集約や縮小化の動きにより軟調に推移しておりますが、社会経済活動の正常化が進む中、オフィスに集まることの価値が見直される動きも見られ、空室率の上昇は落ち着きを取り戻しております。また、東京23区の賃貸マンション市況については引き続き堅調に推移しております。

当社グループが賃貸物件を所有する月島・勝どきエリアは都心へのアクセスが良く、大型都市開発が続いていることもあり、市況は好調に推移しております。当社グループの不動産事業におきましては、シェア型企業寮である月島荘の稼働率が回復してきており、売上高は前年同期比34百万円増収(+1.0%)の3,424百万円、セグメント利益は前年同期比120百万円増益(+6.8%)の1,891百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の減少等により前連結会計年度末比4,695百万円減の64,877百万円となりました。負債は、未払法人税等の減少等により前連結会計年度末比1,156百万円減の34,356百万円となりました。純資産は、利益剰余金の減少等により前連結会計年度末比3,539百万円減の30,520百万円となりました。

この結果、自己資本比率は49.0%から47.0%になりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して7,229百万円減少し、13,347百万円となりました。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間における営業活動の結果として使用した資金は、610百万円（前年同期は10,614百万円の資金の獲得）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益1,243百万円、減価償却費2,345百万円、法人税等の支払額3,337百万円等によるものです。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間における投資活動の結果として使用した資金は、3,239百万円（前年同期比46.3%減）となりました。これは主として、固定資産の取得による支出2,126百万円、長期貸付けによる支出1,108百万円等によるものです。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間における財務活動の結果として使用した資金は、3,774百万円（前年同期比42.9%減）となりました。これは主として、配当金の支払額等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期（2024年3月期）の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の実績及び最近の業績動向等を踏まえ、2023年11月10日に公表した前回発表予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「2024年3月期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、外航海運事業における為替、燃料油価格の予想前提は以下のとおりです。

	当四半期連結累計期間実績 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	第4四半期前提 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
為替レート (円/1米ドル)	142.27	147.00
燃料油価格 (米ドル/MT)	584.82	630.45

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,053	13,604
営業未収金及び契約資産	1,732	1,378
繰延及び前払費用	715	714
貯蔵品	1,410	1,276
その他	1,293	3,017
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	26,204	19,991
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	17,604	16,002
建物及び構築物（純額）	10,412	9,999
土地	1,133	1,133
信託建物及び信託構築物（純額）	3,419	3,318
信託土地	204	204
建設仮勘定	5,930	7,956
その他（純額）	714	630
有形固定資産合計	39,418	39,245
無形固定資産	170	144
投資その他の資産		
投資有価証券	3,156	3,771
その他	630	1,733
貸倒引当金	△7	△8
投資その他の資産合計	3,779	5,496
固定資産合計	43,368	44,886
資産合計	69,573	64,877

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	2,624	1,616
短期借入金	2,710	2,685
1年内返済予定の長期借入金	2,411	7,597
未払法人税等	1,893	2
賞与引当金	83	26
その他	997	1,158
流動負債合計	10,719	13,087
固定負債		
長期借入金	21,717	17,715
退職給付に係る負債	79	73
受入保証金	1,474	1,454
特別修繕引当金	701	710
その他	819	1,315
固定負債合計	24,793	21,269
負債合計	35,512	34,356
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,767	2,767
資本剰余金	11,652	11,668
利益剰余金	20,102	16,334
自己株式	△1,000	△953
株主資本合計	33,521	29,817
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	537	990
繰延ヘッジ損益	1	△287
その他の包括利益累計額合計	538	703
純資産合計	34,060	30,520
負債純資産合計	69,573	64,877

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	36,068	22,080
売上原価	22,012	19,775
売上総利益	14,055	2,305
販売費及び一般管理費	1,362	1,139
営業利益	12,693	1,165
営業外収益		
受取利息	89	154
受取配当金	92	102
為替差益	325	157
その他	32	21
営業外収益合計	540	436
営業外費用		
支払利息	234	284
その他	52	73
営業外費用合計	286	358
経常利益	12,947	1,243
特別利益		
投資有価証券売却益	263	—
固定資産売却益	1	1
その他	1	—
特別利益合計	266	1
特別損失		
固定資産除却損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	13,212	1,243
法人税、住民税及び事業税	2,862	404
法人税等調整額	813	73
法人税等合計	3,675	478
四半期純利益	9,536	765
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,536	765

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	9,536	765
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	453
繰延ヘッジ損益	△110	△288
その他の包括利益合計	△135	164
四半期包括利益	9,401	930
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,401	930
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	13,212	1,243
減価償却費	2,395	2,345
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11	△6
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△58	△56
特別修繕引当金の増減額 (△は減少)	54	9
受取利息及び受取配当金	△182	△257
支払利息	234	284
為替差損益 (△は益)	△121	△37
固定資産売却損益 (△は益)	△1	△1
投資有価証券売却損益 (△は益)	△263	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△766	281
契約資産の増減額 (△は増加)	285	72
繰延及び前払費用の増減額 (△は増加)	119	61
貯蔵品の増減額 (△は増加)	△329	134
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14	△1,006
契約負債の増減額 (△は減少)	△219	18
未払費用の増減額 (△は減少)	△2	40
未払又は未収消費税等の増減額	△0	43
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	△0	△20
その他	△34	△386
小計	14,318	2,761
利息及び配当金の受取額	184	237
利息の支払額	△227	△271
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,659	△3,337
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,614	△610
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△6,754	△2,126
固定資産の売却による収入	0	0
投資有価証券の売却による収入	719	—
長期貸付けによる支出	△0	△1,108
その他	3	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,031	△3,239
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△25
長期借入れによる収入	1,780	2,984
長期借入金の返済による支出	△2,802	△2,214
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△5,572	△4,512
その他	△12	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,607	△3,774
現金及び現金同等物に係る換算差額	609	394
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,414	△7,229
現金及び現金同等物の期首残高	20,235	20,576
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,820	13,347

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ロジスティクス		不動産 事業	計		
	外航海運 事業	倉庫・運送 事業				
売上高						
外部顧客への売上高	29,775	2,902	3,389	36,068	—	36,068
セグメント間の売上高又は振替高	—	—	22	22	△22	—
計	29,775	2,902	3,411	36,090	△22	36,068
セグメント利益又はセグメント損失(△)	11,884	△5	1,770	13,650	△956	12,693

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△956百万円は、各報告セグメントに配分しない全社費用△956百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ロジスティクス		不動産 事業	計		
	外航海運 事業	倉庫・運送 事業				
売上高						
外部顧客への売上高	15,810	2,845	3,424	22,080	—	22,080
セグメント間の売上高又は振替高	—	—	22	22	△22	—
計	15,810	2,845	3,446	22,102	△22	22,080
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△155	135	1,891	1,870	△704	1,165

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△704百万円は、各報告セグメントに配分しない全社費用△704百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。